

《No.2026-01》2026年1月4日(日)降誕後主日  
主日礼拝  
司式・説教小野寺泉牧師  
ヒム宮川美加委員

**【招き】**  
前 奏(讃美歌 245・1節)  
招 詞詩編 98編 1~9節  
讃 美 歌 4番  
罪の告白と赦し 詩編 130編  
讃 美 歌 351番

**【み言葉】**  
聖 書  
エゼキエル書 34章 11~12節(旧約 p. 1352)  
ヨハネによる福音書 21章 15~25節(新約 p. 211)  
祈 り  
讃 美 歌 120番 起立  
説 教 「主イエスの牧会にあずかる私たち」  
祈 り  
讃 美 歌 484番 起立

**【感謝】**  
信仰告白 日本キリスト教会信仰の告白  
聖 館 78番 パン:田畠有希子 杯:宮川美加  
獻 金 田畠有希子委員  
主 の 祈  
頌 荣 24番 起立

**【派遣】**  
派 遣  
祝 福(讃美歌 40・6)  
後 奏(讃美歌 II 259) 着席  
◇報告宮川美加委員 ◇受付杉山綾子委員  
~~~~~

**【次週主日礼拝 2026年1月11日公現後主日】**

◆聖書 エレミヤ書 31章 33~34節  
コリントの信徒への手紙一 4章 6~21節  
◆説教「パウロに倣う者になる幸い」  
◆罪の告白:詩編 143編  
◆讃美歌 1, 352, 280, 516, 24  
◆報告杉山綾子委員 奏楽杉山綾子委員 献金杉山綾子委員 受付田畠有希子委員

**【本日の集会】**  
◇礼拝前祈祷会 10:00 於一階集会室  
◇初週祈祷会 礼拝後~12:00 於一階礼拝室

**【今週の集会】**  
◇初週祈祷会 1月7日(水)昼 13:30 夕 19:00

**【諸報告】**

- 教会暦の上では、1月10日(土)公現日(エピファニー)までがクリスマスです。
- 新年初週祈祷会のご案内  
1月4日(日)礼拝後  
「信仰告白の上に立つ群れ」  
マタイによる福音書 16章 13~20節
- 1月7日(水)昼 13:30、夕 19:00  
「信仰告白の上に立つ群れ」  
マタイによる福音書 16章 13~20節
- 2026年の維持献金袋が週報ボックスに入っています。ご確認ください。
- 『植村正久と日本の教会』(崔炳一チエ・ヨンピル著) が届きました。お受け取りください。

#### ◇美瑛伝道所◇

本日:主日礼拝 4日(日)休会  
先週:主日礼拝 28日(日)休会  
※1月は 11日と 25日の二回の礼拝となります。  
また、11日(日)水津長老(旭川教会)が奉仕します。

**【先週の集会】**  
主日礼拝 28日(日)男2女4計6名  
聖書を学び祈る会 31日(水)昼男1女0計1 夕男1女1計2名

#### 【先週の説教要旨】

「主よ、今こそあなたは、お言葉どおりこの僕を安からに去らせてください。わたしはこの目であなたの救いを見たからです。これは万民のために整えてくださった救いで、異邦人を照らす啓示の光、あなたの民イスラエルの誉れです。」

ルカ福音書 2章 29~32節

◇ルカ福音書の語るクリスマスの記事は、シメオンとアンナという二人の高齢者が神の救いを見て終わっています。彼は古いイスラエルの民の代表であって、主イエスを証しています。◇そこでシメオンが、主イエスに出会うことになったのは、彼が何か特殊な宗教体験をしたからではありません。幼子イエスはヨセフとマリアに連れられてエルサレム神殿にやってきました。それは、旧約律法に従い清めと奉獻の儀式をするためでした。ですから幼いイエスは両親によって旧約律法という通路をとおってやってきた、ということなのです。シメオンは、まさにそのような主イエスに出会うのです。◇ところでシメオンは、神殿の境内で、ヨセフとマリアに出会うと幼子イエスを腕に抱きあげました。見知らぬ老人に自分の子が抱きあげられることで、ヨセフもマリアも心配になったかもしれません。しかし聖書はそのような心理的なことではなく、神の救いとの出会いを語っているのです。シメオンの肉眼に映るのは、ただの赤ん坊です。しかしシメオンの信仰の目に映ったのは、神の救いでした。それはシメオンの希望をはるかに凌駕することでした。彼が望みを抱いていたのは、イスラエルの救いです。しかし今、幼子イエス・キリストが示している神の救いは、万民のための救いであり、すべての民の救いなのです。イスラエルの民も異邦人も、神の御前では幼子としてまず生き始めます。だから神は、幼子において、御自分をすべての者の救い主として示したのです。しかもそれこそが、神の民イスラエルの誉れなのです。つまりイスラエルは、幼子イエスを、万民の救い主として示すという役目を担ってきたという点に榮光があるのです。

## 平和を求める祈り

### 平和の器

主よ、わたしをあなたの平和の器とし、  
憎しみしかないところに  
愛の種子をまかせてください。

痛みしかないところに 救いを  
疑いしかないところに、信仰を  
絶望しかないところに、希望を  
暗黒しかないところに、光を  
また、悲しみしかないところに、喜びを、  
どうか、みなぎさせてください。

慰められることを願うのではなく、  
慰める者となりますように。  
理解されることではなく、  
理解することを  
愛されるのではなく、愛することを  
心から求める者になりますように。

わたしたちは与えることにおいて、  
受けるのです。  
赦すときに、自らも赦されるのです。  
そして死において、  
永遠の命に目覚めるのです。

—アッシジのフランチェスコ(1181年～1226年)の祈り

## 主の祈り

天にましますわれらの父よ  
願わくは、み名をあがめさせたまえ。  
み国を来たらせたまえ。  
みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。  
我らの日用の糧を今日も与えたまえ。  
我らに罪を犯す者を、我らが赦すごとく、  
我らの罪をも赦したまえ。  
我らをこころみに遭わせず、  
悪より救い出したまえ。  
国と力と栄えとは、限りなく汝のものなればなり。  
アーメン

日本キリスト教会富良野伝道所

# 週報

年間主題

「主イエスに希望をおいて生きる群れ」

主題聖句

「天地は滅びるが、わたしの言葉は決して滅びない。」

—マルコによる福音書13章31節



伝道教会建設 1952年4月17日

伝道所建設 2005年3月21日

〒076-0024 北海道富良野市幸町5-6

Tel・Fax 0167-22-4527、090・8215・3971

教会ホームページ、 QRコード

[https://io520jcf.wixsite.com/—hp](https://io520jcf.wixsite.com/)

Email [io520jcf@khaki.plala.or.jp](mailto:io520jcf@khaki.plala.or.jp)

Email [estr0413g76bap@ezweb.ne.jp](mailto:estr0413g76bap@ezweb.ne.jp)



教会口座番号(振込用紙の場合)19760-108531

店名九七八 店番 978 普通預金口座番号 0010853

牧師 小野寺泉

期集会のご案内  
主 日 礼 拝:毎週日曜日午前10時30分  
聖書を学び祈る会  
　　昼の部:毎週水曜日 午後1時30分  
　　夕の部:毎週水曜日 午後7時  
読書会:随時(週報に案内を掲載します)  
※前列からつめてお座りください。  
※起立が困難な方は、体調にふさわしい姿勢で礼拝に参加してください。